

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和1年6月13日

島根県知事 殿

提出者

住所 島根県隠岐郡隠岐の島町栄町1188

氏名 株式会社 渡辺工務店

代表取締役 渡辺 栄三

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 08512-2-1251

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成30年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 渡辺工務店
事業場の所在地	〒685-0011 島根県隠岐郡隠岐の島町栄町1188
事業の種類	D06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,000 t	全処理委託量	1,000 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	80 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	890 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

ガルコニ



不要物等発生量

①
189.750

②
0.000

排出量

③
0.000

④
0.000

自ら中間処理した量

⑤
0.000

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑥
0.000

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑦
0.000

項目 実績値

⑧
0.000

自ら中間処理した量

⑨
0.000

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑩
189.750

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑪
0.000

⑫
189.750

⑬
0.000

⑭
0.000

⑮
0.000

⑯
0.000

⑰
0.000

⑱
0.000

⑲
0.000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリートがら(鉄筋入り))

卷之三

有價物量

不要物等發生量

自ら直接 再生利用した量	② 0.000
-----------------	---------

自ら中間処理した後 再生利用した量	0.000
(8)	

項目	実績値
①排出量 ②+⑧自ら再生利用を行った量	280,860
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全處理委託量	280,860
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	280,860
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した量	(4)	0.000	④のうち熱回収を行った量	(5)	0.000
自ら中間処理した後の残さ量	(6)	0.000	自ら中間処理により減量した量	(7)	0.000

0.000

12

0.000

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
0.000

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスコンがら

九三
教

1

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	0.000
②	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0.000

項目	実績値
①排出量	354.810
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	354.810
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑭再生利用業者への処理委託量	354.810
⑯熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑰熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した量	①	0.000
自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0.000
自ら中間処理により減量した量	⑦	0.000
④のうち熱回収を行った量	⑤	0.000

0.000

卷之三

(13)	0.000
(14)	0.000

354,810

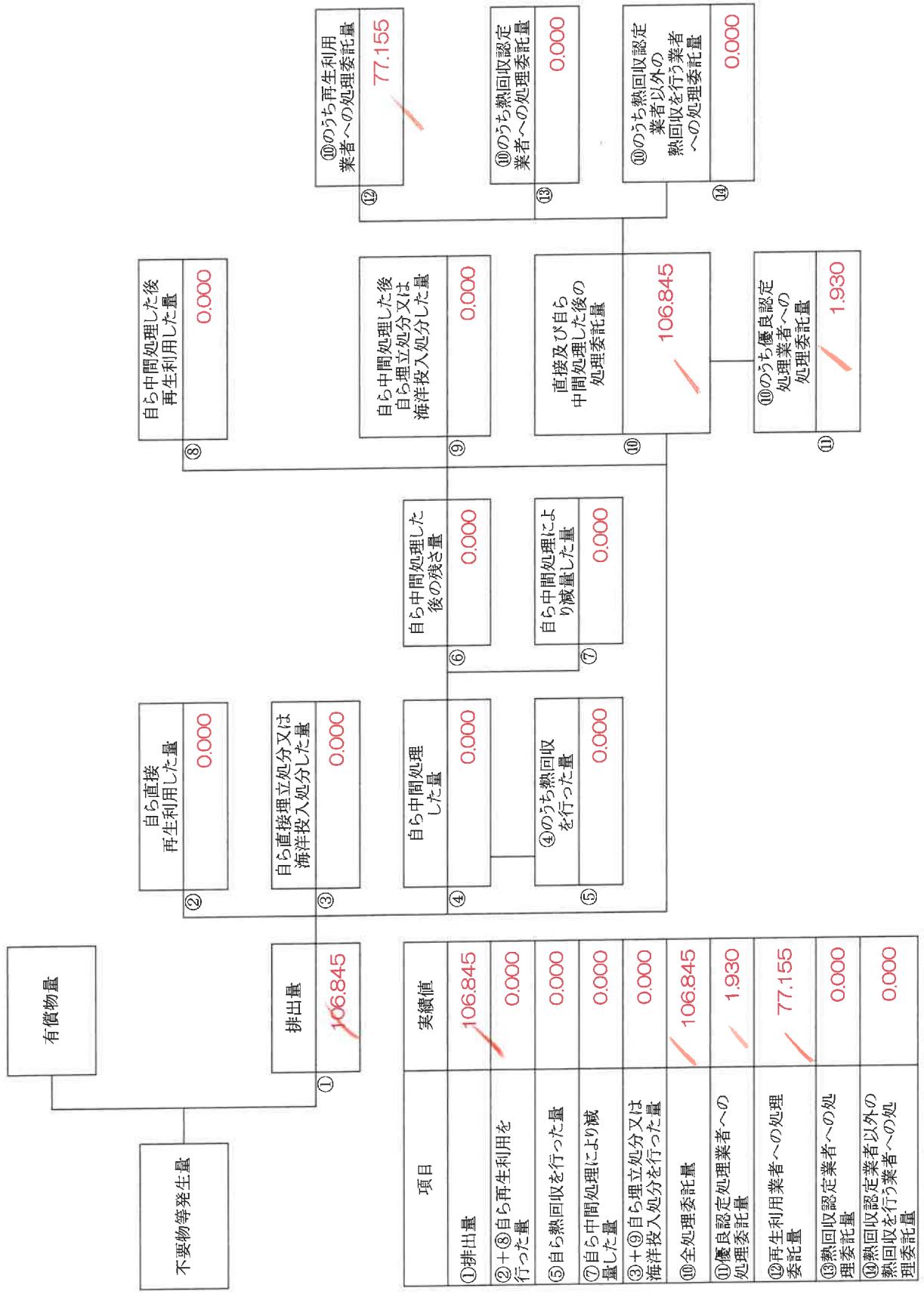
0.000

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
0.000

1

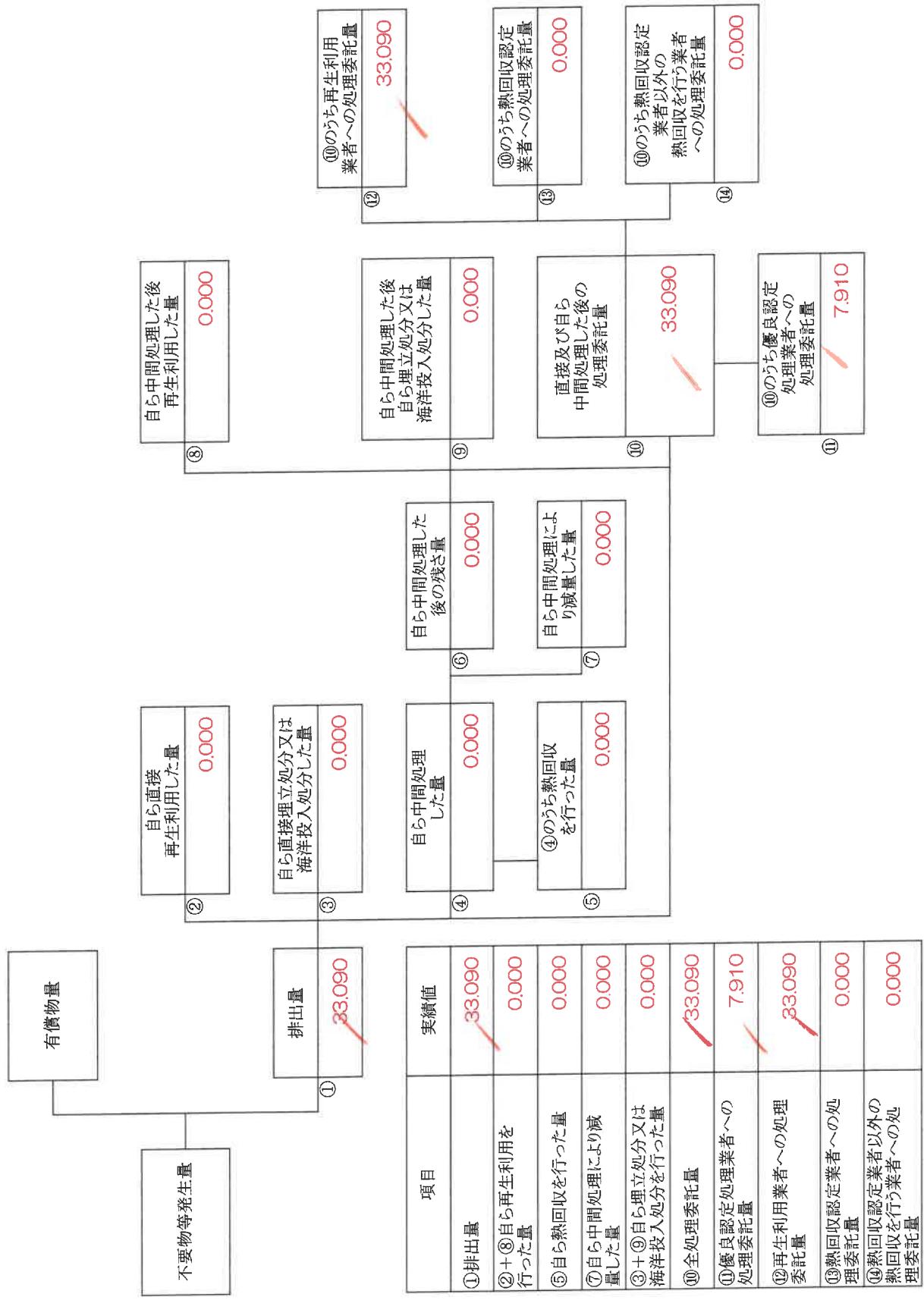
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用した量
③	0.000

①	排出量
4.905	4.905

項目	実績値
①排出量	4.905
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
④自ら中間処理した量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑥自ら中間処理した量の残さ量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0.000
⑩直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	4.905
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	3.500
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.000

⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量
⑨	0.000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	0.000
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0.000
⑫のうち優良認定 業者への処理委託量	0.000
⑬のうち熱回収認定 業者への処理委託量	3.500
⑭のうち熱回収を行う業者 への処理委託量	0.000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)



不要物等発生量
①

26,670

有償物量
②

0.000

排出量
①

26,670

自ら直接
再生利用した量
②

0.000

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

0.000

自ら中間処理した後
の残さ量
④

0.000

自ら中間処理認定
業者への処理委託量
⑤

0.000

自ら中間処理によ
り減量した量
⑥

0.000

自ら中間処理した後
の残さ量
⑦

0.000

自ら中間処理認定
業者への処理委託量
⑧

0.000

自ら中間処理した後
の残さ量
⑨

0.000

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩

26,670

自ら中間処理認定
業者への処理委託量
⑪

0.000

自ら中間処理認定
業者以外の業者
への処理委託量
⑫

8,500

自ら中間処理認定
業者への処
理委託量
⑬

0.000

自ら中間処理認定
業者以外の業者
への処
理委託量
⑭

0.000

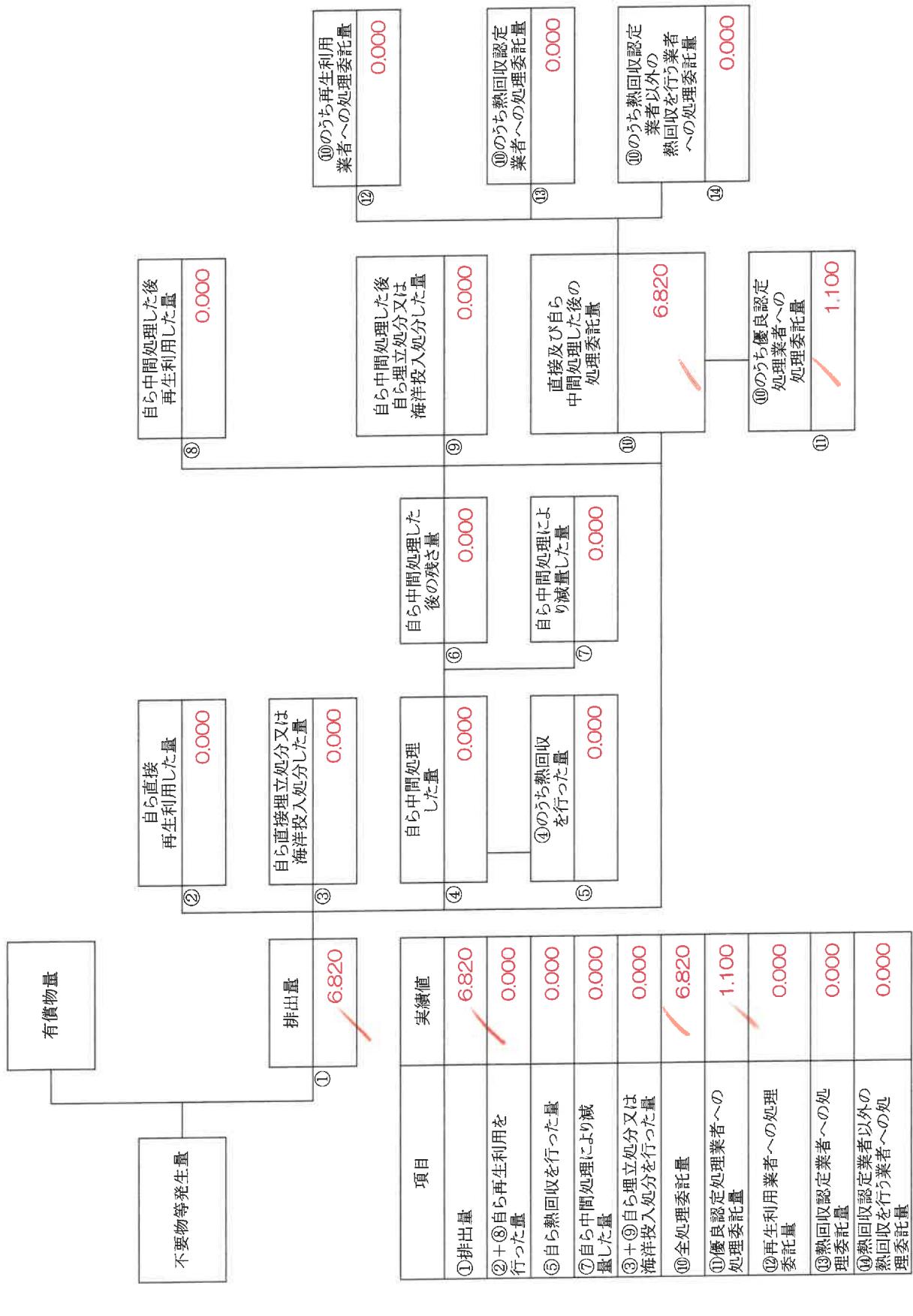
項目	実績値
①排出量	26,670
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪全処理委託量	26,670
⑯優良認定業者への処理委託量	8,500
⑰再生利用率委託量	0.000
⑲熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑳熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.000

(第2面)

計画の実施状況

~~(産業廃棄物の種類: ガラス・陶器)~~

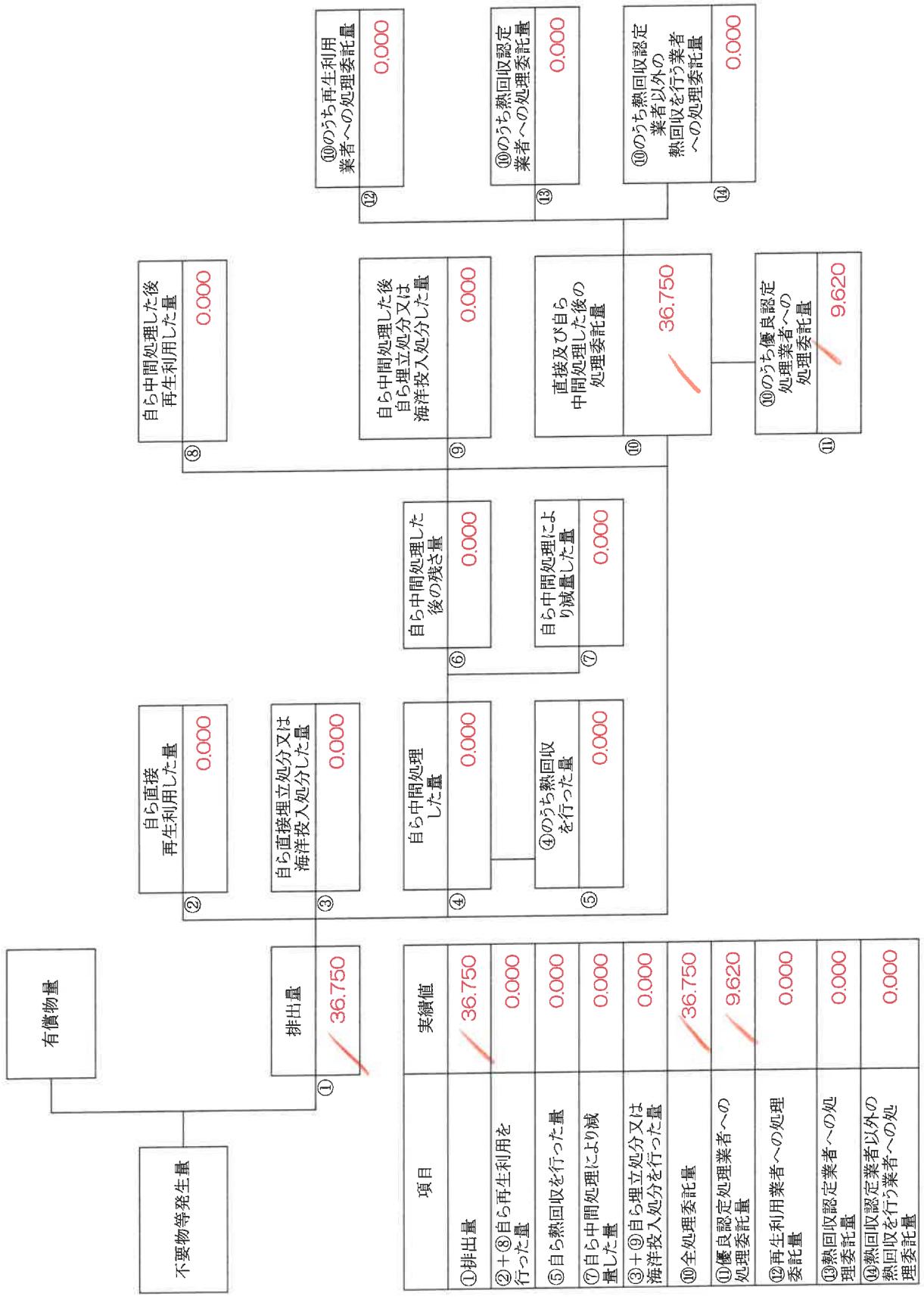
1



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：その他がれき類)

1



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石綿含有産業廃棄物)



不要物等発生量

① 4,000

自ら直接
再生利用した量
② 0.000

排出量

③ 4,000

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
④ 0.000

項目 実績値

①排出量 4,000

②+③自ら再生利用を行った量 0.000

⑤自ら熱回収を行った量 0.000

⑦自ら中間処理により減量した量 0.000

⑨自ら中間処理した後の残さ量 0.000

⑪優良認定業者への処理委託量 4,000

⑫再生利用業者への処理委託量 0.000

⑬熱回収認定業者への処理委託量 0.000

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0.000

①排出量	自ら直接 再生利用した量 ② 0.000	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ④ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑤ 0.000	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 4,000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑥ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑦ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧ 0.000	⑪のうち再生利 用業者への処理委託量 ⑫ 0.000	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0.000	⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量 ⑭ 4,000
①排出量	自ら直接 再生利用した量 ② 0.000	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ④ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑤ 0.000	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 4,000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑥ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑦ 0.000	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧ 0.000	⑪のうち再生利 用業者への処理委託量 ⑫ 0.000	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0.000	⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量 ⑭ 4,000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

2

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 0.000

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0.000
----------------------	------------

項目	実績値
①排出量	0.470
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海上洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	-0.000 -0.470
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.470
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した量	④ 0.000	自ら中間処理した量	⑥ 0.000
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.000	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.000

0.000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑪ 熱回収を行なう業者への処理委託量	0.000

①のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.470

(10)のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
(11)のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0.000

(10)のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
(11)のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合廃棄物(管理型含む))



不要物等発生量

①
1,750

②
0.000

③
0.000

項目	実績値
①排出量	1,750
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用率	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

項目	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、再生利用した量
④	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑥	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑧	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑩	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
⑪	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑫	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑬	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑭	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。